

2020年度第3回9月期定例番組審議会議事録

1. 開催の日時 2020年9月
2. 開催の場所 各委員に資料を郵送して番組をお聞きいただき、
意見・感想を返信してもらう形式で開催
3. 委員の出席 委員総数9名
返信総数9名

出席委員名	委員長	増田仲夫
	委員	竹内明子
	委員	河又弘子
	委員	白幡冬彦
	委員	古口 悟
	委員	藤澤 勝
	委員	富田哲夫
	委員	小祝章二
	委員	大森玲子

4. 議 題

(1) 『ほっとナース』

「-看護職へ感謝・応援プロジェクト-」について

ディレクター／アナウンサー 松井里恵

(2) その他

5. 議事内容

(1) 『ほっとナース』

「－看護職へ感謝・応援プロジェクト－」について

ディレクター／アナウンサー 松井里恵

番組視聴：放送した番組を各委員に送付して試聴していただいた

議題説明：コロナ渦の中、正確ではない情報により医療に携わる方々が偏見や差別に心を痛めている現状に対して、日頃注目されることが少ない看護職にスポットを当て、看護職とはどのような仕事でどのような思いで携わっているか、コロナ渦の中でどのように対応しているかなどを知ってもらい、応援と感謝の気持ちでサポートできるような構成とした内容。

各委員からは、

- 看護職の方々が偏見や差別に悩まされないように、リスナーに医療・看護の正しい情報を共有してもらうことは非常に大事で、とても有意義な番組だ。しかし杓子定規な協会の説明などが多い。看護職の方々の要望など生の声をもっと入れてほしい。
- 看護師を通して正しい情報を提供する番組は公共放送の役割にかなっている。コロナ渦の当初より落ち着いて受け止められるようになってきた段階での放送で時期的にも良かった。自分か感染者などの立場に置かれた時のことを考えさせられる話題もあり、正しい情報を共有して共に戦うという番組の狙いは効果的に提供されていると思う。今後、看護職だけでなく医師や技師、保健所、行政などへの取材も考えられるのではないか。
- コロナに関する医療関係者の方が感じる偏見や差別への不安がよく伝わってきた。地域外来検査センター設立にあたり、従事者、協力者への偏見・差別を回避するために、あえて設置場所を秘匿するなど、本来不要なはずの様々な取り組みが必要になってしまうというコロナの問題の根深さを感じた。
- 県民一人一人が新型コロナにどう向き合えばよいか、感染しないために、感染したらどうするかなど考えさせられるきっかけになる番組だ。県民・リスナーの疑問に看護師が答える形式があっても良いのではないか。看護師さんのパワーソングとして曲が放送されたが唐突感があった。
- コロナ渦で最前線に立つ看護職にスポットを当てて応援するとともに差別をなくするという趣旨は時宜を得ていて良かった。地域外来検査センターの場所がなぜ非公開なのか、相談を寄せる人たちの不安など、現場だからこそ知る実態がわかり興味深かった。看護協会の出演者が落ち着いていたのも感染

者やリスナーなどに安心感を与えたと思う。現場の話が少なく、現場の不安とか差別を生まないための具体的な話をもっと聞きたい。

- 医療の現場で奮闘している方々の望んでいる一番の応援は「感染して医療機関に負担をかけないこと」「自分はコロナに感染している」という気持ちで、他に感染を広げないという行動をしてほしいという言葉から、普段の日常を取り戻したいという思いであることが感じられた。もう少し現場の看護師の声を多くいれて、生々しさを訴えても良かったのではないかな。
- 新型コロナという前代未聞の災いの渦中、当然のように受けられると思っていたサービスが制限を受ける状況で、懸命に働いている看護職の方々に光を当てた企画は時宜を得たものと思う。知らないことで生じる、誤解・偏見・差別を解消するには、正確な情報提供が必要で、看護の仕事やそれを取り巻く状況がわかって良かった。新型コロナの感染症が身近に発生しているという切り口での内容ならよりリスナーの興味を引けたのではないかな。
- 良い企画だと思う。ただ内容が浅く感じられた。現場の看護師さんの生の声をアナウンサーが聞き取り、様々な状況を直接伝えた方が良かったのではないかな。
- 当事者意識を持ってもらい、医療専門職への理解を進めるために、現状を正しく伝えるメディアの役割は大きい。SNS で誰もが情報発信できる時代だが、正しく伝えているとは言い難い。検査場所は非公開とされ差別を生まない工夫がなされているとの発言は衝撃を受けた。慎重な対応がとられているのであろう。こうした番組はキャリア教育にも繋がるので、学校現場でも活用してもらえると良いと思う。

当社としては、これらの意見をもとに、今後の番組制作や広報に取り組んでいきたい旨を、各委員に伝えた。

(2) その他

6. 審議内容

上記の通りであり、特に審議決定し、答申すべきものはなかった。

7. 番組審議会の答申および意見の概要の公表

① 社の番組「栃木放送からのお知らせ」

(2020年10月11日(日) 午前8時5分放送)

② 社のホームページに掲載(2020年10月13日～)

③ 社事務局に議事録備え置き(2020年10月13日～)

以上